

わくわく須恵っ子

令和4年5月16日
須恵小学校便り 2号

やる気いっぱい
笑顔いっぱい
元気いっぱい

「自分の命は自分で守る」～様々な取組がありました～

4月は「くまもと防災教育月間」でした。「命の大切さ」について学ぶ機会がたくさんありましたのでご紹介します。熊本では近年、平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨など大きな災害も起こりました。また、交通事故のニュースなども後を絶たず、常に命の危険にさらされていることを改めて感じます。各訓練の中では、いざというときに落ち着いて対応できるようにしておくこと、何よりも「自分の命は自分で守る」という意識を持つことの大切さを子供たちに伝えました。お家でも話題にさせていただけたらと思います。



授業参観では、道徳で熊本地震関連教材「つなぐ」を活用。



地震対応の避難訓練では、避難経路や避難の仕方を学習。



交通教室は雨のため、DVD視聴と歩き方の練習を実施。



防災講話では、加賀山様から令和2年7月豪雨時の話を傾聴。



毎月の登校班会議では、振り返りと月のめあてについて協議。



3年生は、自転車の安全な乗り方について実技指導を実施。

★お知らせ★

- つつじヶ丘学園様より、たくさんの花の苗をいただきました。大切に育てます。ありがとうございました。
- 裏面に須恵小学校のランドデザインを載せています。五者での共有を図っていききたいと思います。よろしくをお願いします。

レイチェル先生、ようこそ須恵小へ♪

約1年半ぶりに、ALTの先生があさぎり町に来られました。子供たちもレイチェル先生との学習を楽しみにしています。

